

2019年度和歌山市立東山東小学校スクールプラン

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 学力の定着
- 安心安全な楽しい学校
- 地域交流の推進
- 情報の積極的発信

【学校教育目標】

生きる力をはぐくみ、心身ともに健やかで、
明日の社会を築く豊かな創造性と実践力を
持つ子どもの育成

【めざす児童像】

- ・思いやりのある子ども
- ・実行する子ども
- ・たくましい子ども
- ・心の豊かな子ども
- ・考える子ども

前年度の学校評価

- 地域との連携が進んできている
- ネット社会における人権意識についてさらに意識喚起が必要
- 「うちどく」等主体的に学習する姿が見られてきている

児童の実態

- 素直でまじめに物事に取り組める
- 時間を守って行動できる
- 元気な歌声が響く
- 家庭でネット環境に触れる機会が多い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の定着
- ◎子ども主体の授業の推進
- ◎学習習慣の確立

豊かな心の育成

- ◎互いを認め合う仲間づくり
- ◎体験活動の充実
- ◎道徳教育の充実

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎危機回避能力の育成

地域に開かれた学校

- ◎家庭・地域連携の充実
- ◎地域人材の活用推進
- ◎積極的な情報の発信

具体的な取組

- 「和歌山の授業づくり基礎基本3か条」の徹底
- 対外的な授業研究発表等を通して教員の授業力向上を図る
- 体験的学習や主体的に考えを深める場を積極的に設定する
- 家庭学習の手引きや自主学習ノートを活用して学習習慣を身につけさせる

- いじめアンケートを年間に複数回実施し、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に努める
- ネット社会における人権意識の啓発に努める
- 縦割り班や学年遊び、全校遠足等を通してともに協力し思いやる心の育成を図る
- 特別な教科「道徳」で考える道徳を意識した授業を推進する

- 基礎基本の運動のコツを身につけ、様々な運動能力の向上に役立てる
- 学年遊びや交流学年遊びを行い、体力づくりの機会にする
- 早寝早起き朝ごはんを推奨する
- 避難訓練や交通安全教室等を計画的に実施し、危機回避能力を育成する

- 学校運営協議会制度の有効活用や地域先達事業による地域交流などを通して連携事業を推進する
- 地域に居住する方々の協力を得て、教育資源として活用させていただき子どもたちの豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりに努める
- HHP等を有効に活用し、積極的に学校の情報を発信する

指標

- ・県学習到達度調査で県平均を上回る
- ・わかる授業、児童が主体的に取り組む(児童80%)

- ・学校が楽しい(児童90%)
- ・いじめ解消率100%

- ・新体力テストで全国平均を上回る
- ・早寝早起き朝ごはん90%

- ・地域とかがわった実践を全学級で実践
- ・学校の様子がよく伝わった(保護者80%)

◎…特に重点的に取り組むこと